

平成 26 年度 第 10 回運営委員会議事録

- 日 時 : 平成 27 年 2 月 17 日 (火) 18:00~20:00
- 場 所 : サプリ村野 環境保全研修室
- 出席者 : 伊丹、井上、末岡、竹島、谷口、丸井、大倉 (環境総務課)
- 欠席者 : 鎌田、進藤、田中^晃、田中^靖、豊高、
- 議 長 : 谷口 ■議事録作成 : 事務局
- 配布資料 :
 - ・ 平成 26 年度 第 10 回まちづくり部会議事録
 - ・ 平成 26 年度 第 6 回公共交通部会 議事録
 - ・ 平成 26 年度 第 7 回自然エネルギー部会報告
 - ・ 平成 26 年度 第 9 回教育サポート部会議事録
 - ・ 枚方市環境基本計画の一部コピー

1. 報告事項

(1) 事務局報告

①会員について

会員が期首より 21 名増えた。

②環境総務との話し合いの報告

- ・ 環境総務から出席している運営委員は、環境総務課の代表としてではない。従って、その場の発言は、あくまで、一運営委員としての意見である。また、話し合いの内容や決定項目について、市役所内で正式に報告することもない。
- ・ 枚方市への協力要請や相談などは、あらためて市役所へ出向き、担当の人と話し合いをしてほしいとの事である。

(主な質問・意見)

- ・ それならば、運営委員会での決定は、最終決定ではないこともある。市との話し合いの後に決定する事柄については、部会に報告できない。最終決定した後の運営委員会でもう一度正式に報告してほしい。

②地球温暖化対策ミーティング報告

前回は、エコフォーラムの位置づけなどの話を行った。他は、添付の議事録のとおりである。

(2) 部会報告

①まちづくり部会

3 月 21 日 (土) に枚方宿場街でフォトラリーを行う。今年は、五六市とは別の日に開催する。その意図は、五六市以外の日の宿場町活性化である。また、今回は、参加者に宿場町の協力商店の割引券をつけるという新しい試みを行う。会員のみなさまにもぜひ参加をお願いしたい。

②公共交通部会

- ・ エコフォーラムで絵本表彰式を行った。最優秀作品については、絵本として製作する。製作費用については、バス協会や運輸局に働きかけている。出来上がった絵本については、図書館等においていただく予定である。
- ・ 4 月 4 日にバススタンプラリーを行うので、是非協力・参加してほしい。

③自然エネルギー部会

1月21日に部会を行った。内容は、議事録のとおりである。

③環境教育サポート部会

次年度の教育サポート部会長は、宮村氏に決定した。

他は、議事録のとおりである。

2. 協議事項

(1) エコフォーラムの振り返り

(主な質問・意見)

- ・今回は、出展者へのアンケートを エコフォーラム終了後、お礼とともに送付した。
結果は、回覧の通りである。
- ・絵本の表彰式は、メセナの舞台で行えてよかった。絵本の展示は、また、別のところで数日間おこなってもよいと思った。
- ・午後の多目的ホールでの報告会では、椅子をかなり減らしており、途中で入りたそうな人が何人かいたが席が空いていないということで、入りにくかったようだ。
→初めに椅子を多くおいておくと、人が分散して座り、閑散とした感じになる。途中については、適宜、椅子を増やせるようにしておいたが、会場設営担当との連携に不備がありうまく対応できていなかった。
- ・今年は、午前中にブースを訪れる人が比較的多くいた。昨年来てよかったからと、楽しみに来てくれた人もいた。もっとPRすれば、表彰式等の出席者以外の、一般の方も来てくれるのではないか。例えば、チラシを学校に配布してもらうなどしてもよいのではないか。
→学校への依頼に一定期間が必要で、チラシの出来上がり時期が遅いため難しい。エコフォーラムのチラシデザインの納入時期が非常に早いのに、出来上がりが非常に遅い。チラシ作成についても委託してもらえないだろうか。また、環境総務の方から、学校へ配布してもらえるように動いてもらえないだろうか。
→次回は、早い時期に一度、市へ正式に相談しに行く。

(2) 2016年度のエコフォーラムの再構築について

エコフォーラムは、当法人にとっての一年に一度の集大成のイベントである。そこで、本当に何を行うべきなのかをよく考えて、2016年度のエコフォーラムについては、0から考えていきたい。

活動をアピールするのも一案、環境について論じる事に特化するのも一案である。何をすると、環境施策の推進につながるのかを考え、実行したい。

(主な質問・意見)

- ・そもそもなぜ見直すのか。
→チラシやポスターの製作、会場の使い方、準備や当日の協力体制等、やりにくいところがある。
- ・部会に持ち帰って、部会員の意見を聞きたい。
→この話は、何度も話し合う必要がある。振り返りも含め一度部会に持ち帰って、現状についての不満や今後行いたいことなどの意見をフランクに出してもらおう。次回運営委員会でそれらを持ち寄り、全体の方向性を検討する。それを基にたたき台をつくり、更に運営委員会で話し合う。以上のような工程で進めていくことが望ましい

が、次年度の補助金要求折衝のことを考えると10月までを目処にまとめ上げる必要がある。

- ・全く新しいものを作っていくのには、企画・交渉など、かなりの労力が必要となる。既存のゴミ減量フェアやNPOフェスタと協働していくことはできないか。

→主旨が違う。

(結論) 以上の話し合の結果、各部会に持ち帰り話し合ってくること、また、10月までを目処にまとめ上げることを確認した。

(3) 情報コーナーのレイアウトについて

パネルをもっとたくさん掲示できないかという打診があった。しかし、部屋が利用しにくくなったり、配置によってはパネルが風で倒れて危ないなどの事情がある。掲示しきれないパネルについては、月に一度パネルを入れ替えてはどうかと思う。それを月はじめの当番にお願いしたい。

(4) 次年度新規事業について

本日配布した、「枚方市環境基本計画の基本目標・基本施策」の項目を見て、部会の枠を超えて、意見を出してほしい。

(主な質問・意見)

- ・もっと地域に出向いて行ってはどうか。例えば、いきいき広場などで講座をひらいてはどうか。
- ・交通タウンマップに挟んでいる公共交通利用促進の啓発チラシに、ネットワーク会議のPRをいれてはどうか。
- ・対象者の変わるものへ配布物等を製作する。
- ・各講座を有料化する

(結論) 来月、引続き検討する。

次回運営委員会

- ・2015年3月17日(火) 18:00~20:00 サプリ村野環境保全研修室